

2023年6月29日

## 日本農業気象学会賞候補者募集

日本農業気象学会会員各位

日本農業気象学会会則により、下記の要領で2023年度日本農業気象学会賞各賞の候補者の募集を行いますので、会員各位からのご推薦をお願いいたします。

なお、各賞の推薦・審査方法の詳細は、日本農業気象学会賞規程に記載されています。日本農業気象学会賞規程は、本学会ホームページの学会案内から参照できます。

(<https://agrmet.jp/aboutus/regulation/#anker-11>)

### 記

#### 1. 推薦応募締切

2023年9月1日(金) 必着のこと

#### 2. 必要書類

推薦書書式は、学会ホームページからダウンロードして下さい。

(<http://agrmet.jp/aboutus/prizes/#prize>)

学術賞および普及賞については、関連する論文・業績を5件程度、PDFファイルにして提出してください。

#### 3. 各賞の対象(日本農業気象学会賞規程第2条)

**学術賞:** 農業気象学・農業気象技術の進歩、発展に著しく寄与した研究業績を上げた会員

**普及賞:** 農業気象学・農業気象技術の普及、教育、啓蒙に著しく貢献のあった会員

**功績賞:** 本学会の学術的発展や運営に顕著な功績をあげた原則として65歳以下の会員(2023年4月1日現在)

**貢献賞:** 本学会の運営あるいは農業気象学関連の出版活動、国際会議の開催・運営などを通じて、本学会の発展に貢献した会員または会員を含む団体もしくはグループ

**論文賞:** 顕著に優れた原著論文が本学会誌に掲載された会員(筆頭著者以外は非会員でもよい)

**奨励賞:** 優れた原著論文が本学会学術誌に掲載された35歳以下の会員(2023年4月1日現在)

なお、学術賞、普及賞、功績賞、貢献賞、論文賞、奨励賞は毎年若干名に贈られます。

#### 4. 表彰対象年度

学術賞、普及賞、功績賞の対象業績は審査の前年度(2022年)末までの業績とします。

論文賞の対象は

Journal of Agricultural Meteorology, Vol. 78 (2022)

生物と気象, Vol. 22 (2022) です。

奨励賞の対象は

Journal of Agricultural Meteorology: Vol. 77(1) (20201～Vol. 78(4) (2022)

生物と気象: Vol. 21 (2021) ～ Vol.22 (2022) です。

※論文賞・奨励賞対象論文は、別紙をご覧ください。

#### 5. 推薦書類の提出先および問い合わせ先

〒565-0871

大阪府吹田市山田丘2-1 大阪大学 大学院工学研究科 環境エネルギー工学専攻

日本農業気象学会 表彰担当理事 町村 尚

TEL: 06-6879-7391

E-mail: [mach@see.eng.osaka-u.ac.jp](mailto:mach@see.eng.osaka-u.ac.jp)

以上

別紙

2023 年度日本農業気象学会賞  
論文賞と奨励賞の対象論文

論文賞

Journal of Agricultural Meteorology Vol. 78 掲載の Full paper および Short paper

[Vol.78, Issue 1 目次](#)

[Vol.78, Issue 2 目次](#)

[Vol.78, Issue 3 目次](#)

[Vol.78, Issue 4 目次](#)

生物と気象 Vol. 22 掲載の研究論文および短報

[Vol.22 目次](#)

奨励賞

会員	掲載論文題名	掲載誌巻号	備考
Keach MURAKAMI	<a href="#">Photosynthetic and respiratory activities of spinach in an unheated greenhouse during winter in Sapporo, Japan</a>	JAM Vol. 77(2)	2022 年度奨励賞
Akira HAMA	<a href="#">Examination of appropriate observation time and correction of vegetation index for drone-based crop monitoring</a>	JAM Vol. 77(3)	
Kensuke KIMURA	<a href="#">Spatiotemporal distribution of the potential risk of frost damage in tea fields from 1981-2020: A modeling approach considering phenology and meteorology</a>	JAM Vol. 77(4)	2022 年度奨励賞
Ting-Wei CHANG	<a href="#">Dependence of isoprene emission flux on leaf mass per area of <i>Phyllostachys pubescens</i> (moso bamboo)</a>	JAM Vol. 78(1)	
Yoshiyuki KINOSE	<a href="#">Simulating the impacts of and adaptation options for increasing air temperature on chalky rice grains in the Kyushu region of Japan</a>	JAM Vol. 78(4)	2021 年度論文賞受賞者
Keach MURAKAMI	<a href="#">Projected changes in field workability of agricultural machinery operations for upland crop production with +4 K warming in Hokkaido, Japan</a>	JAM Vol. 78(4)	2022 年度奨励賞受賞者